

保育総合研究会

臨時

News

VOL.16 正月号 2020.12.25

発行人 保育総合研究会 会長 栢沢 幸苗
発行元 事務局長 社会福祉法人 東明会
飯沼こども園 理事長 東ヶ崎静仁
〒311-3153 茨城県東茨城郡茨城町上飯沼 1276-1
029-292-6868 Fax 029-292-3831
E-mail iinuma-n@ans.co.jp

全国会員数 97名

『保総研の歴史 No.16』今さらながら どうして いよいよ 栢沢 幸苗 会長の登場です

副題:「やってみたら、なんとかなるわよ。」

本当は芸名:栢沢幸苗(本名:栢沢早苗)会長の御母堂は和子さんという人で東京のお医者さんの家の出だった。縁があって八戸に嫁いだ。幼稚園の先生の後の昭和 30 年代にリンゴ園があるところに中居林保育園を立ち上げた。

私、坂崎の母は公立の保母だったが、和子さんが憧れの人であり、師匠格でもあった。それが坂崎家保育園を行うことになったことに由来する。私の母は昭和 20 年代の公立の保母で、昭和 39 年最初の保育所保育指針の青森県内の会議に参加した。母は公立で所長代理をし、公立代表で更に元は中学校教諭であったので、我こそはと参加したらしい。しかしその会議は、栢沢和子の独壇場であつたらしく、その出会いは衝撃であつたと晩年まで話していた。

私自身も晩年の和子様につき合わせてもらったが、その才はあの時代に登場させておくには誠に惜しい人だった。例えば日保協本部が設立された経緯は割愛するが、その原動力が女性部にあり、和子先生はその中心人物だった。まだ八戸-東京間が特急で12時間も要したころの話である。青森県でも東北でも数多の役職をして、正しくトップだった。もしも、もう少し長生きをしていれば、間違いなく日保本部女性部長を歴任していただろうし、このような保育界の混沌を生んではいなかったはずだ。亡くなる直前の講演は圧巻だった。内容は割愛するが、どんな時も明るく、そして前向きな考えは幸苗会長にも伝わっていると感じている。(ちなみに旧坂崎家に泊まったことも沢山あって、その時持参したお土産は、今は伊知郎が所持している。)

その娘の椀沢幸苗も、その血を引き継いで「エースで4番」を務めたのは当然だった。母子二人とも高めの速球を場外ホームランするのが真骨頂だった。二人の唯一の違いは、和子様が高いハイヒールと真っ赤なドレスを着て登場するのに、どうしてもか幸苗様は若い時は地味ないで立ちをだった。そこらへんは「可愛いさなえちゃん」を演じていたからかもしれない。それでも青森県の3大美女(千葉・椀沢・中村の3氏)と言われ、上の方からも下の方からも可愛がられた。さてこんなことばかり書いていると怒られそうだから本題の保総研前夜

の話をしよう。

私の 20 歳台は青森県内では全保協の仕事が多く、もう誰も知らない若手保育所長セミナーという全国大会にとりこんでいた。(その関係で大坂の高岡・菊池らとの付き合いが出来て日保の全国青年部長になった)山口県で全国大会があった時に私は発表者だった。その発表を後ほど青森県内でもすることになった。しかしこの発表時に私は園の行事で参加できず、代わりの方(只野さんは解るが鳴海氏)が私の原稿を読んだ。その時会場にいた若いお嬢さんから、とても厳しい質問があり、その代わりの方はタジタジになったらしい。誰だ、私の素晴らしい原稿に文句をつけたのは(・・?)。なんと名前は「八戸の栲沢幸苗」という人だった、そりゃ和子御母上の関係もあり、あっという間に私は沈黙となった。

まあ、そんな経緯もあり、私が 26 歳の時には中居林保育園で八戸南部地区の講師(音楽)をしたり、30 歳台は幸苗先生と一緒にトサ周り状態の講演(栲沢体育・坂崎音楽)をしたりしていた。結果的には幸苗先生の殺し文句(いわゆる措置というやつだ)の東京に出てきなさいが、全国の青年部長になったり、前回の成田さんの話に繋がるが保総研の設立となっている。

栲沢会長がすごいのは、実は保総研の会長になったのが、40 歳後半だと思う。その後の活躍はすさまじく、この間に保総研だけではなく、全国津々浦々、保育指針の講演やら、幾多

の本の執筆やら、さしずめ「保育界の大谷投手並みの二刀流」の大活躍だった。

会員の皆、思い出して欲しい。会長在任期間中、保総研を海外に3回(イタリア/フランス・スウェーデン/アメリカ)、ペセラ関係で東南アジアに出陣、日保の保育科学で毎年発表、10周年には今里・義本・汐見御大が、そして村木さんが、節目の20周年には厚労省鈴木次官まで登場した。まあ、本人はその気がなくても、今春には当然ながら叙勲の栄誉にも授かった。

今の高月美穂位の時には、保育が社会を変えるという意気込みは大変なもので、その情熱と勇気が保総研の設立と20年間を猛スピードで走らせた。(時を戻そう。椀沢幸苗は、中学時代には、陸上ハードルの選手をし、体育大学卒業後結婚をして、さやかを出産して東京で専業主婦をしていたのだ。和子御母上が、八戸に呼び戻してくれたことが今に繋がっている。結果的に保育界にとっては大変ありがたい話になった。ちなみに弟さんがいたのに、旦那様にジャンケンで勝って了解の上、椀沢姓を名のなったあたりも、もう並みではない。旦那様、実は画家です)

※一つだけ書いておくが、実は幸苗さんには親が決めた婚約者が福島にいたのだが、それをけて、当時は都庁職員の旦那様と一緒にいる。人生は分からないもんだねえ。

元々護送(誤送・誤想)船団だった保育界の多くは、社会の早さについていけず、その対応を

見失ってしまう。その意味では栴沢会長の先見の明は確かであり、もちろん親族である、さやかや伊知郎は当然なことだが、青年部であるジャミーズの全ての方が、その親や関係者から栴沢会長が鼓舞してきたことを聞いて、次の時代を作ってもらいたと強く思うのである。

定例会講演・保育科学やサポートブックやらプリプリ記述など、保総研を通じて栴沢会長が行ってきたこと、語ったこと、そこに今後の未来を進めるチャンスが多くが隠されていると思うからだ。当然ながら私も多くのことを今も幸苗会長から学んでいる。

保総研の20年はまだまだ途中である。栴沢会長と約束していることがある。保総研25周年はド派手にやりたいとのこと。今のコロナも全て吹き飛ばして、マスクもフェースシールドも無い中で朝まで保総研のみんなと飲みたいと。みんなあと少しだから頑張ろうね。

さてさて人生100年時代である。たぶん、栴沢会長は120歳位まで生きられると思うので、私の予想では、保総研50周年記念式典では、腰が痛いと言いながら孫あたりから表彰状を頂いているのではないかと思っている。その時も必ず言うと思うよ。「やってみたら、なんとかなるわよ。」そういう訳で当分の間、栴沢幸苗会長には措置という示唆とともに、益々ご活躍してもらわねばと強く思う今日この頃である。

(保総研の皆様、正月にふさわしい内容のふさわしい巻頭になりました。本年も宜しく願い

申し上げます。)

報告 1) 保総研 三役会&役員 zoom 会議予定終了

◆三役・事務局会議 12月24日(木) 13:00~14:00

◆役員会 12月24日(木) 14:00~14:45

◇報告 サポートブック打ち合わせ会 日時 令和2年12月8日(火) 13:15-18:00 仙台

◇審議した事項 ①令和2年度年次大会の開催 ②年齢別サポートブック

③令和3年度役員及び部会等構想 ④その他

会議内容報告

報告① 令和2年度年次大会について

◇令和3年2月25日(木) 13:00~16:00 オンライン研修で決定

内容 講師 未定 ご期待ください 次々回の臨時 News でお知らせします

※年次大会の前には11時より三役会、あとの16時30分より保育科学の会議をします。

報告② 年齢別サポートブックについて

ちなみに年次大会の2/25は年齢別サポートブックの発売日です。

前回も書きましたが、オンライン園内研修用に5冊分録画していつでも見られるようにしていきたいという事でした。令和3年度、年度最初から対応したいと思います。

録画時間は、各本1冊90分(挨拶の他、講師3人予定) 全5巻 →講師は次回発表

今回は執筆者以外の献本はありませんが、保総研会員価格が提示されると思います。

事務局でまとめるという事になりますので、再度お知らせしたいと思います。

報告④その他 次回役員会等について

◆三役・事務局会議 令和3年2月25日(木) 11:00~12:00

◆役員会 令和3年3月 日時未定

議案内容

令和2年度事業及び決算報告 令和3年度事業及び予算計画

規約改正 役員改選 その他

報告③) 令和3年度以降 役員・部会予定者発表

◆本部役員予定者 →顧問・相談役/役員(理事・監事)/事務局員等

◆顧問・相談役

- 顧問相談役 栳沢 幸苗
- 顧問 伊東 一男 森田 信司
- 相談役 吉田 正幸 東ヶ崎静仁

◆役員(理事・監事) ◇は全て理事 (Jはジャミーズ)

- ◇会長 坂崎 隆浩
- ◇副会長 (5名) 田和由里子 遠藤 浩平
- 同 田中 啓昭 矢野 理恵 高月 美穂(J)
- ◇事務局長 永田 久史
- ◇事務局次長(3名) 菊地 義行 土山 雅之 筒井 桂香
- ◇会計補助 百瀬 浜路

◇外部理事 塩坂 北斗(ワンダークリエイト)

◇保育科学(3名) 部会長 岩橋 道世

副部会 平山 猛 隅崎 哲也

◇保育制度(3名) 部会長 古川 豊

副部会 椛沢 さやか 上原 隆寛

◇内部理事(2名) 打田 修子 永田裕貴子

□監事(2名) 東口 房正 藤崎 貴英

■本部事務局員(J / 4 名)

○菊池 涉 _東ヶ崎拓樹 田口 侑平 勇 まり子

■本部会議参加者(J / 3 名)

●青木恵里佳(保育科学) ●坂崎 力紀(保育制度) ●伊東俊樹(法人化)

※本部には3部会を設置。又ジャミーズに2委員会を設置し、広報配布と保総研法人化を検討していただく。又、今後ブロック長を配置し、仮称おジャマーズを設立予算措置し、独自の活動を展開して行くこととする。

◆本部3部会 → 保育科学/保育制度/J・ジャミーズ(青年部)

各部会の部員は、年明けには募集します。老若男女、地域に関係なく、誰でも入れますので、皆さんお考えください。オンラインのみ参加も可能です。秋田の藤井先生のように今からの希望者も含め、もしも今すぐの希望の方は坂崎に直接ご連絡ください。宜しくお願いします

保育科学 部会

部会長 岩橋 道世

副部長(部会長代理) 平山 猛

副部長 隅崎 哲也 青木恵里佳(J)

アドバイザー ○椋沢 幸苗 東口 房正 福沢 紀子 只
野 裕子
担当副会長 ○遠藤 浩平 田和由里子
担当事務局 ○永田 久史 菊地 義行 田口 侑平(J)

※保育科学は現在委員会活動をしています。今後の活動については別紙でお送り
します。委員の方は必ず見てください。特に部員募集に関しては、直接岩橋部会長
より(アドバイザーのように)依頼されて、部会の構成がされると思いますので。会
員の皆さん宜しくお願いします。

保育制度 部会

部会長 古川 豊
副部長(部会長代理) 椋沢 さやか

同副部長 上原 隆寛 坂崎 力紀(J)
特別顧問(坂崎依頼) 椛沢 幸苗
アドバイザー ○森田 信司 伊東一男 渡辺信行 東
ヶ崎静仁
担当副会長 ○矢野 理恵 田中 啓昭
担当事務局 ○土山 雅之 永田 久史 百瀬 浜路
塩坂北斗 勇 まり子(J)

※7 プロポジションのまとめを年明け部会長副部長で進める。その後アドバイザー・担当者によって検証。令和2年度中に、印刷について百瀬・塩坂と協議し、令和3年の総会等早い時期に配布又は郵送いたします。

※今後の大きな動きを確認していくためにも、定期的に森田アドバイザー等の指導等も含め国の動きに沿って、いろいろと活動していきたいと考えています。

1 月中には、 オンラインで来年度の事業計画を立てましょう。

ジャミーズ(青年部待遇) 部会 役員予定案

部会長 高月 美穂

副部会長 坂崎 力紀 伊東 俊樹 菊地 渉 椛沢 伊知郎

事務局長 打田 公平 事務局次長 菊池 晃

会計 吉本 大樹 庶務 青木恵里佳 (あくまでも予定です。)

◆本部 2 委員会 → 広報 PR/保総研法人化

広報・PR 委員会

委員長 高月 美穂

広報事務局 ○椛沢伊知郎 松永 和孝

副委員長 ○吉本大樹 加藤要樹 本田小百合 青木恵里佳 坂

崎力紀

アドバイザー ○只野 裕子 本田 一幸 藤崎 貴英

担当副会長 ○田和由里子

担当事務局 ○筒井桂香 菊池 渉 (J)

※広報・PR 委員会も 2 月中にオンラインにて事業計画を立てましょう。

保総研法人化委員会

委員長 伊東 俊樹

広報事務局 ○打田 公平 倉内 真理

副委員長 ○打田 公平 菊池 晃 今野 眞洋

アドバイザー ○遠藤浩正 ○田口 威 東ヶ崎静仁 伊東一男 今野真

保

担当副会長 ○田中 啓昭

担当事務局 ○菊地 義行 土山 雅之 東ヶ崎拓樹 (J)

※法人化委員会も **2月中**にオンラインにて事業計画を立てましょう。

継続事業 保総研 20 周年記念誌 編集委員

記念誌会長 栲沢幸苗 担当責任者 坂崎隆浩

編集長 遠藤浩平 副編集長 田和由里子 永田久史

編集委員 百瀬浜路 塩坂北斗 筒井桂香 只野裕子 土山雅之 福沢
紀子

事務局長 東ヶ崎静仁 事務局次長 菊地義行

事務局員 菊池 涉 東ヶ崎拓樹 田口 侑平 勇 まり子

※忙しくても **1月中**に会議をしましょう

お願い

現在の3部会の最終会議等開催について

→保育内容・人材・子育て委員会とも出来たら最終の委員会開催をお願いします。人材は11月に広島県福山市で会議を予定していたところコロナで延期になりました。田口部会長によると3月くらいまでには、なんとかしたいとのこと。浩正委員長も坂崎と話をして、何かをやる方向です。ということで現在決まっているのは、福澤委員長の保育内容部会のオンライン会議ですので、内容部会の関係者の方々何卒宜しくお願い申し上げます。

◇保育内容部会 オンライン研修で決定

令和3年1月22日（金）13:00～15:00

※部会の残額は3月までに整理して、東ヶ崎事務局長にお戻しく下さい。

決して無理しても使わなくてもいいですよ((´▽`))。

7プロポジションの印刷費が相当かかると思っていますので。

御年賀 謹賀新年

保総研の会員の皆様

新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。コロナ発生にて、会運営もなかなか難しい中、オンラインでの定例会等が中心となりました。一方、歳児別のサポートブックの執筆作成(年明け2/25 発売)や保育制度7プロポジションの会議執筆など精力的に活動が行われました。新年2021年度は保総研第2次政権ですが、コロナ渦の多難な中の船出となります。会員全員で船を漕ぎながら、老若男女叡智の下、新しい時代を作りましょう。まずは2/25の年次大会で会いましょう。

JAMEE

保育総合研究会

Japan Association of

連合(すること)

Multidisciplinary Research for

多くの学問領域にわたる 研究

Early Childhood Care and

Education



今回の情報提供 ☆2020年 正月新年号☆

◆令和2年度年次大会 日時 令和3年2月25日(木) 13:00-16:00

P1-4 『保総研の歴史 No.16』 今さらながら どうして

NO16 いよいよ梶沢会長の登場です。(ここは坂崎の勝手な思いを書いています。ご勘弁を)

P5-6 12/24 三役会・役員会議の報告

P6-12 第2次政権 令和3年度以降予定役員紹介

P13 現3部会へのお願い

P14-15 謹賀新年

P17-18 編集誤記 和食継承人材育成研修会→前回の変更です。きちんと見てくださ
い。

当会 HP アドレス http://hosouken.dip.jp/hskblog/_trashed/

◆次回No.17 を 1/15 頃に広報配布する予定です。

編集誤記

思いが未来を変える。保総研が未来を作る

御礼 保育総合研究会の皆様

「ALL DAY NIPPON/in 保育」（研修会テーマは「2020の今」時代の変遷と現在を俯瞰してみる。次代と未来を想像し創造する。）に、ご参加ありがとうございました。開催日時は2020年12月23日（水）午前9時から午後5時30分までの長丁場でしたが、オンラインにて41都道府県800名以上の参加者でした。

今も多くの皆様からの反響があり、楽しいものでした。

保育3団体、東京都の団体、こども保育政治連盟等多くの団体の垣根を越えて、皆様からご協力をいただきました。

我ら保総研関係者も出演順に 森田副会長、東ヶ崎事務局長、藤井・斎藤先生

高月先生 矢野先生 鬼塚先生 古川先生、椛沢会長、伊東副会長、渡辺先生と
沢山の皆様が映像に写ってくれました。

最後に大阪 80 名 熊本 67 名 新潟 50 名 青森 45 名 秋田 30 名等本当
に多くの参加者にびっくりしました。皆様のご協力に感謝申し上げますと共に、今後
も楽しい企画を考えたいと思います。(坂崎)

変更 保育総合研究会の皆様 和食継承人材育成研修会

12/14 に皆さんにメールが東ヶ崎事務局長から入っているものです。

農水省からお知らせを坂崎がします。 受講者はホームページをご覧ください。

皆様に臨時 News でお知らせして例の農水省の「和食文化継承人材育成研修」の件です
が、**研修要綱が変わって、昨年度・本年度の地域の方は フリー地域に参加できるよう
になりました。**もしも良ければ参加したい関係者は申し込み願えれば幸いです。

フリー地域⇒ 1/12.14 が研修日です。対象人数少ないのでお早めにお申し込みください

昨年度の実施地域 (赤字が保総研では会員がいます。)

(北海道／宮城県／**東京都**／愛知県／**新潟県**／**大阪府**／**広島県**／**徳島県**／福岡県／**沖縄県**)

本年度の実施地域 (**茨城**/山形/石川/**京都**/島根/高知/**大分**/鹿児島) が対象になりました。